

2015年度 リレー・フォー・ライフ・ジャパン 「プロジェクト未来」研究助成金〈募集要項〉

公益財団法人日本対がん協会

1. 目的 :

画期的ながん治療法や、患者のQOL改善などを目指す日本国内の研究に対し、がん征圧・患者支援イベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン」（以下RFLJ）に寄せられた寄付などを基に助成する。

2. 協力 :

日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会

3. 対象 :

[分野Ⅰ]…基礎研究・臨床研究（がんの発症メカニズムの解明に向けた基礎研究、新薬開発にかかる基礎・臨床研究等）

[分野Ⅱ]…患者・家族のケアに関する研究

4. 助成金 :

1件300万円を限度とする（総額2000万円以内）。当該年度内に使い切れなかった場合は次年度に繰り越すことができる。研究が複数年にわたる場合は、年度ごとに申請することとする（最長3年）。

5. 募集期間 :

2015年5月1日（金）～7月20日（月）

助成対象の研究を一般公募する。日本対がん協会、RFLJ及び関係学会のホームページ、機関紙や諸行事などを通じ、広く申請を募る。

6. 申請方法 :

別紙研究助成金申請書、発表業績資料等を添付の上、以下の方法で送付。

■郵送の場合【送付先】

〒100-0006

東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町センタービル（マリオン）13F

（公財）日本対がん協会 「プロジェクト未来」研究助成金係

■E-mailの場合【送信先】

rfl@jcancer.jp

※件名には「プロジェクト未来研究助成応募」と「応募者名」を入力

【備考】添付データの容量が大きく一度に送信できない場合は、オンラインストレージで送付可。

その場合、ダウンロード期間を7日以上に予め設定する事。

※申請書並びに資料等はこの研究助成金の審査以外の目的には使用しない。

7. 申請資格 :

日本国内の研究機関等に所属する研究者（MD、PhDの有無は問わない）。

8. 審査・選考 :

申請書に基づき、RFLJ「プロジェクト未来」選考委員会で審査・選考し、原則として秀でた研究、或いは、委員会において重要性・必要性が高いと判断された研究提案を各分野（分野I、分野II）で一課題以上選考するものとする。選考結果は、日本対がん協会の助成審査委員会を経て、同理事会に報告し、承認を得る。

※選考委員会＝日本対がん協会長を委員長に、日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会の推薦委員計7人、全国リレー・フォー・ライフボランティア実行委員 4人、対がん協会事務局 1人。

9. その他 :

研究の成果報告等には論文等を添付すること。論文等には当助成金について明記すること。助成が決定した研究者は各地で開催されるRFLJのイベントに参加し、研究内容並びに成果（期待される成果を含む）等の説明が求められる。参加する開催地は問わないが、研究者の所属する機関のある地域、もしくは近隣地域が望ましい。

以上